

# 校長室より

平成29年3月7日

## 卒業証書授与式

3月3日（金）に卒業証書授与式を挙げていたしました。今年は男子26名、女子29名の合計55名の卒業生が晴れて荒砥高校の学び舎を巣立っていきました。これで荒砥高校の卒業生は9120名となりました。

荒砥高校では校長が卒業生一人ひとりに卒業証書を授与いたします。担任の先生から呼名された卒業生は「はい」と言ってその場に立ち、その後壇上に進み、校長から「卒業証書 ○○○○」と2度名前を呼ばれることとなります。卒業生のなかには、卒業証書を授与される前から目頭を真っ赤にしている卒業生が多数おりました。改めて卒業生一人ひとりの3年間の高校生活、高等学校卒業に対する思いを感じることができました。この1年間、卒業生と共に荒砥高校で生活し、学習・部活動など何事にもひたむきに取り組む姿には心を打たれる場面が数多くありました。このように素直な心で卒業していく卒業生は、社会人となっても有用な人材に育ってくれると確信をしています。

卒業証書授与式終了後、校舎を後にする卒業生に、後輩は3年次の教室から生徒昇降口まで両脇に並んで見送りをしていました。卒業生全員が校舎をでると、新生徒会の応援団は卒業生にエールを送りました。今度は後輩にエールを返すために、3年次の旧応援団は1・2年次の生徒に向かって立派なエールを返してくれました。その姿は、荒砥高校の上級生と下級生の関係を象徴する微笑ましい光景でした。

荒砥高校の卒業生は、卒業後もよく学校に来てくれます。在学中によき思い出がたくさんあり、安心して話すことができる職員室があるからだと思っています。

【卒業証書授与式①】



【卒業証書授与式②】

